

2018年12月25日

全銀EDIシステム（ZEDI）対応サービスの開始について

株式会社京葉銀行（頭取 熊谷 俊行）は、2018年12月25日（火）より、全国銀行協会および全国銀行資金決済ネットワークによる「全銀EDIシステム（以下、ZEDI（ゼディ）」の稼働に併せて、法人インターネットバンキングおよびファームバンキングでZEDI（※1）をご利用いただけるサービスを開始いたします。

（※1）Zenginkyo(全国銀行協会)の **E**lectronic **D**ata **I**nterchange（企業間で商取引に関する電子データを交換する仕組み）の略称で振込に商流情報を付加できる

【概要】

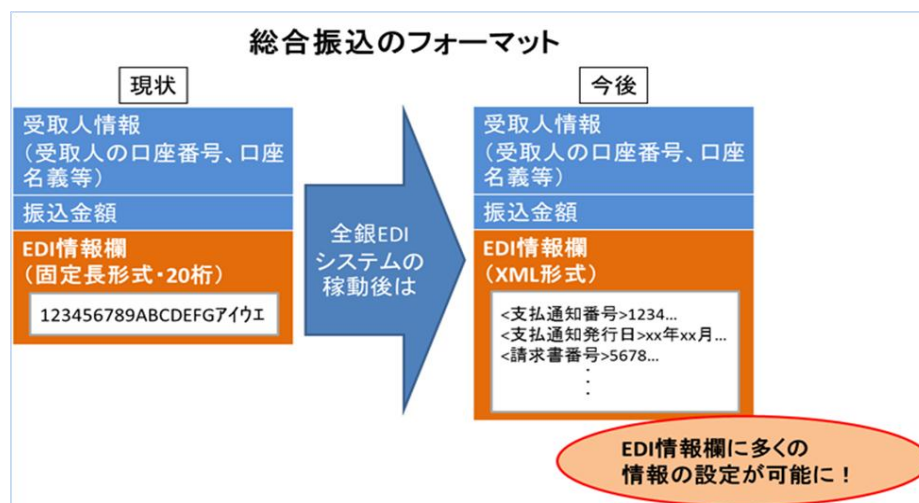
ZEDIは、法人・個人事業主さまが行う総合振込に、振込の詳細情報を「金融EDI情報（※2）」として添付し授受することができるシステムです。

ZEDIの稼働により、EDI情報のデータ形式が固定長形式（※3）からXML形式（※4）に変わりました。これにより、受取企業は売掛金の消し込みを容易に行うことができ、また支払企業は問い合わせ対応の負担軽減が見込まれるなど、**受取企業・支払企業それぞれで、経理事務負担の軽減**が期待されます。

（※2）支払企業から受取企業に伝達するメッセージ（支払通知番号・支払通知発行日・請求書番号等）

（※3）電文の長さや情報量が予め定められた電文形式

（※4）電文の長さ等を柔軟に設計・変更することが可能な電文形式



【ZEDIをご利用いただけるサービス】

- 法人インターネットバンキング「アルファビジネスダイレクト」
- ファームバンキング（データ伝送）

※引き続き、固定長形式による総合振込もご利用いただけます。

<ご参考>

ZEDIに関する詳細情報につきましては、全国銀行協会のホームページをご覧ください。

<https://www.zenginkyo.or.jp/abstract/efforts/smooth/xml/>

以上